



11月の主な行事予定

日	曜日	内容	放課後 遊び
1	木	安全指導 放課後鼓隊 ふれあい月間(～30日) あいさつ運動(6年)	SC ○
2	金	音楽朝会(島節) クラブ活動 避難訓練	○
3	土	文化の日	△
4	日		△
5	月	全校朝会(防災) 6時間授業(4～6年) 相談ポスト設置期間始(～16日)	○
6	火		○
7	水	6時間授業(4～6年) 水曜時程	○
8	木		○
9	金	食育朝会 学習発表会リハーサル	SC ○
10	土		△
11	日	学習発表会 開校記念日	△
12	月	振替休業日	△
13	火	総合鼓隊	○
14	水	6時間授業(4～6年) 水曜時程	SC ○
15	木	たてわり班活動 放課後鼓隊	○
16	金	図書委員会発表集会(読書集会) 相談ポスト設置期間終	○
17	土		△
18	日		△
19	月	紅葉読書旬間始(～30日)	○
20	火	総合鼓隊	SC ○
21	水	5時間授業(1～5年) 水曜時程 研究授業6時間目(6年)	△
22	木	たてわり班活動 放課後鼓隊	○
23	金	勤労感謝の日	△
24	土		△
25	日		△
26	月	5時間授業	○
27	火	総合鼓隊	○
28	水	5時間授業 水曜時程	○
29	木	たてわり班活動 放課後鼓隊	SC ○
30	金	鼓隊引継式(8:00～) ふれあい月間終 紅葉読書旬間終	○

【SC】 スクールカウンセラー来校予定日になります。

【生活指導目標】 相手の立場を考えて行動しよう 【安全指導目標】 校内での安全な過ごし方を考えよう

【保健指導目標】 みんなの心を大切にしよう 【給食指導目標】 感謝の気持ちを持ち、残さず食べよう

学習発表会について

11月9日(金)に、学習発表会のリハーサルを行います。どなたでも御参観いただくことができます。なお、リハーサルでは、時間が来ましたら途中で中断し、次の学年と交替します。また、場合によっては演技を止め子供たちに指導をすることがありますので、御承知おください。各学年の上演時刻は、右記の予定です。
※学習発表会当日も、右記同様の上演時刻を予定しています。

時間	学年	時間
9:00～9:25	1年生 (はじめの言葉)	25分
9:25～9:45	3年生	20分
9:45～10:05	5年生	20分
10:25～10:45	2年生	20分
10:45～11:05	4年生	20分
11:05～11:30	6年生 (おわりの言葉)	25分



学びの庭

No. 126 11月号
平成30年10月31日
新島村立新島小学校
学校だより

「発表する」ことの意味

校長 加藤 謙二

今月11日、本校は、13年ぶりに学習発表会を開きます。子供たちは、この日のためにこれまでの学習の成果を振り返り、分かったことやできるようになったことを保護者、地域の皆様、他学年の子供たちに分かりやすく伝えようと頑張っています。

どの学年も聞き手である相手を意識することを大切にしていますが、同時に、聞き手側も発表者を意識するよう心がけています。それは、発表を成功させるのは聞き手の力と態度とも言えるからです。

一生懸命に発表している人がいる時に、それを引き立てたり、盛り上げたりするのは、受け入れようとする聞き手の態度です。このことは、学習発表会に限りません。どの行事にも大切なのは、発表する側と受け入れる側の両者が協力することによって成功に導かれるということです。

このことは、普段の授業でも同じです。発表者がいて、その意見を聴くことによって、「やっぱりそうなんだな」「自分とは違う意見だけど、それも一つの考えだなあ」等

納得して自信を深めたり、新たな気付きがあったりします。だからこそ、多くの意見を交わし、それに耳を傾けながら、自分の世界や価値観を広げてほしいと思っています。

ところが、私が小学生の頃は、「先生は、なぜ、こんなに発表させたがるのだろう」と思っていました。発表しても、「それは違うよ」と言う先生もいました。そう言われて発表したことを後悔したことが何度もありました。

そんな私が教員になり、立場が変わると、やはり話し合いや発表を重視してきました。それによって評価もしました。どれだけ話し合いに参加しているのだろうか。自分の考えを発表によってどう表現できるのだろうかといった感じでした。

実は発表する力は、子供たちが成長するにつれて必要度が増します。将来、子供たちが大学生になると小学生の頃とは比べものにならないくらい発表の機会があるでしょう。内容もとても高度になり、自分がどうしてそう考えるのか相手が納得できるように分かりやすく説明しなければなりません。さらに、その後の就職活動では、自分をアピールするための発表もあります。

つまり、学校の学年が上がるにつれ、社会に出るにつれて、それを人様が納得できるように発表する技術が求められるわけです。そのための基礎練習が小学校での発表なんだ、と今は、説明できると思っています。

もちろん、「話す」力だけがコミュニケーション能力ではありません。「挨拶」や「感謝の気持ち」を表現することも大切なコミュニケーション能力です。しかし、発表したり、それを受け入れたりできることは、更に高い次元のコミュニケーション能力であり、一層、力を込めていきたいのです。

